

パソコンを本機に接続する

はじめに

- ・インストールおよび問題解決に関する最新情報は、CD-ROMにある「README」をご覧ください。
- ・インストールに関する問題が生じた場合は、CD-ROMにある <http://solutions.brother.co.jp> にアクセスしてください。
- ・本機に適合したインターフェースケーブル（パラレルあるいはUSB）をご購入ください。
- ・本書は、MFC-9800Jのイラストを使用しております。

❗ IEEE1284に適合した、1.8m以下のパラレルケーブル、あるいは1.8m以下のUSBケーブルをご使用ください。

ハードウェアを設定し、ドライバをインストールすれば、アプリケーションを使って本機をプリンタあるいはスキャナとしてご使用になれます。

Step 1. コンピュータの電源を切る。

Step 2. 本機の電源コードをコンセントから外す。 インターフェースケーブルが接続されている場合は、インターフェースケーブルも本機から外します。

Step 3. コンピュータの電源を入れる。

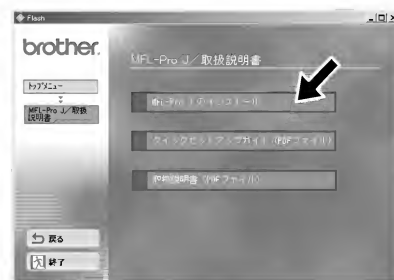
注意： ソフトウェアをインストールする前に「新しいハードウェアが検出されました。」と表示されることがあります。その場合、「キャンセル」をクリックし、ウィザードを終了してから、CD-ROMのインストールプログラムを開始してください。

Step 4. 付属のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットする。

メイン画面が表示されます(モデル名の選択画面が表示された場合、該当するモデル名をクリックします)。
(メイン画面が表示されないときは「マイコンピュータ」からCD-ROMドライブをダブルクリックし、「SETUP.EXE」をダブルクリックして画面を表示させてください。)



1. メイン画面から「MFL-ProJ/取扱説明書」をクリックします。

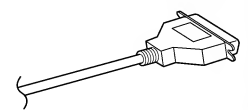


2. 上の画面が表示されます。「MFL-ProJのインストール」をクリックして、MFL-ProJのインストールを開始します。*1

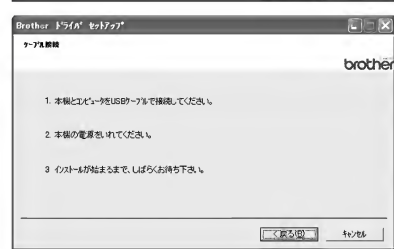
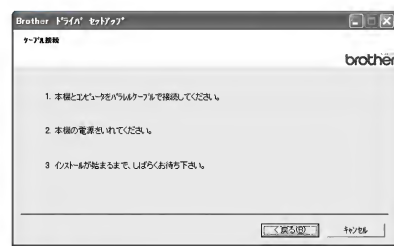
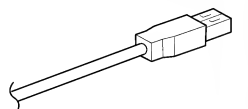


3. ケーブル接続画面が表示されます。該当するケーブルを選択し、「次へ」をクリックします。

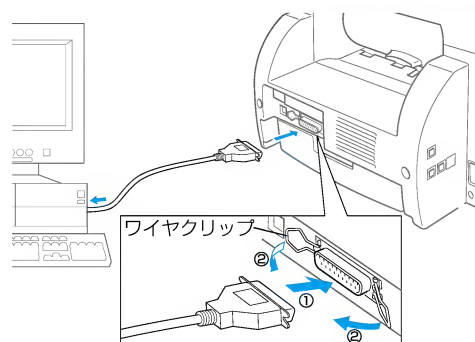
パラレルケーブルの場合



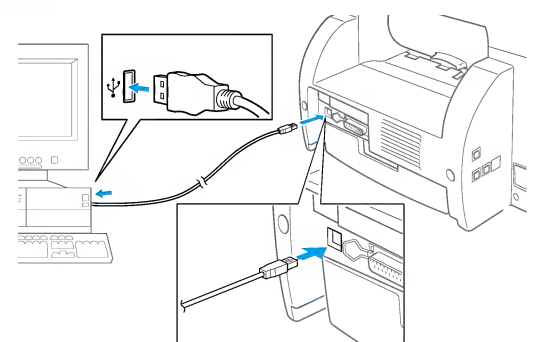
USBケーブルの場合



Step 5. パラレルケーブルあるいはUSBケーブルを使って本機をコンピュータに接続する。



パラレルケーブルの場合



USBケーブルの場合

*1 MFL-ProJ には、プリンタドライバ、スキャナドライバ、PC-FAXソフトウェア、およびリモートセットアップが含まれています。
(機種によってはスキャナドライバ、リモートセットアップが含まれません。)
スキャン解像度：600 dpi以下
スキャン原稿サイズ：215.9mm × 297mm以下

Step 6.に
お進みください

Step 6.

本機の電源コードをコンセントに接続し、電源を入れる。
インストールが自動的に始まります。

Step 7.

以下、コンピュータ画面の指示に従って操作する。



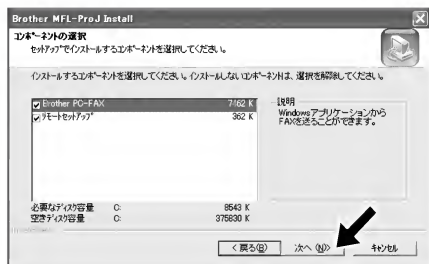
1. 上記画面が表示されたら「次へ」をクリックします。



2. セットアップフォルダが表示されます。デフォルトのフォルダを選択する場合は、「次へ」をクリックします。デフォルトのフォルダを使用しない場合は、「参照」ボタンをクリックして新しいフォルダを選択し、続いて「次へ」をクリックします。



3. プログラムアイコンを追加したいプログラムフォルダを選択します。続いて「次へ」をクリックします。



4. この画面が表示されたら、インストールしたいコンポーネント(デフォルトのコンポーネントが最適です)を選択し、続いて「次へ」をクリックします。



5. インストールを開始します。



6. もし、この画面が表示されたら、お使いの機種名を選択します。続いて「OK」をクリックします。(この画面が表示されない場合もあります。)



7. 「はい」を選択し、続いて「完了」をクリックしてコンピュータを再起動させます。

Windows®XP用ブラザー製ドライバのインストール

- ・ ブラザー製ドライバをインストールする前に、「パソコンを本機に接続する」のStep1～7を完了してください。
- ・ インターフェースケーブルが本機とパソコンに接続されており、共に電源が入っていることを確認してください。
- ・ ブラザー製ドライバとは、Windows NT®4.0/Windows®2000で使用可能であったすべての機能をフルサポートしたWindows®XP対応ドライバのことです。

Step 8.

● Windows®XP Professionalをご使用の方

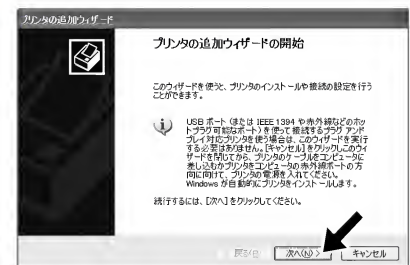
「スタート」→「プリンタとFAX」→「プリンタのインストール」を順にクリックします。

● Windows®XP Home Editionをご使用の方

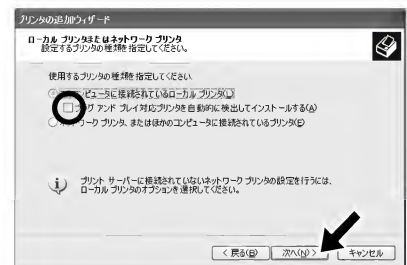
「スタート」→「コントロールパネル」→「プリンタと他のハードウェア」→「プリンタとFAX」→「プリンタのインストール」を順にクリックします。

Step 9.

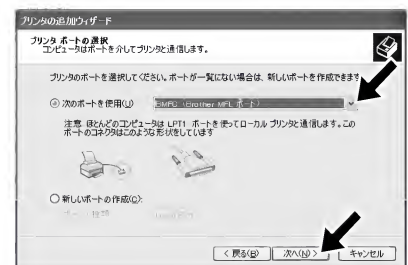
「プリンタのインストール」をクリックすると、「プリンタの追加ウィザード」が起動します。



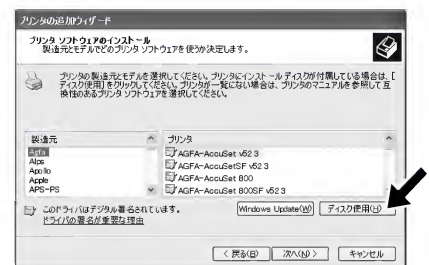
1. 上記画面が表示されたら「次へ」をクリックします。



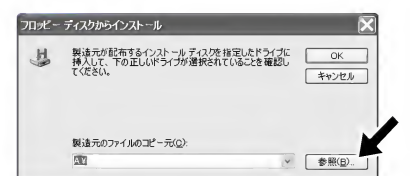
2. 「プラグアンドプレイ対応プリンタを自動的に検出してインストールする」のチェックを外し、続いて「次へ」をクリックします。



3. 「次のポートを使用」のプルダウンメニューから、パラレルの場合は「BMFC(Brother MFL ポート)」を選択し、続いて「次へ」をクリックします。USBの場合は「USB00X」を選んでください。



4. 「ディスク使用」をクリックします。「フロッピーディスクからのインストール」ウィンドウが表示されます。



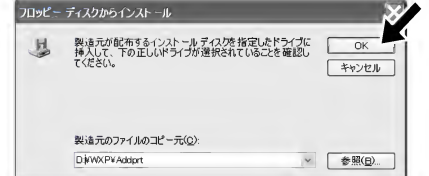
5. 「参照」をクリックします。



6. 「ファイルの場所」のプルダウンメニューからCD-ROMドライブを選択します。「RWXP」フォルダを選択し、「開く」をクリックします。次に、「Addprt」フォルダを選択し、「開く」をクリックします。



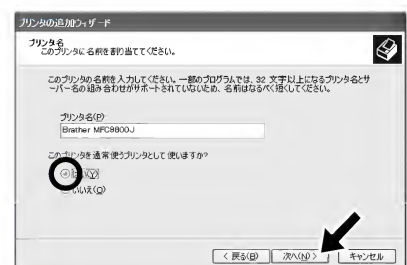
7. 再度「開く」をクリックします。



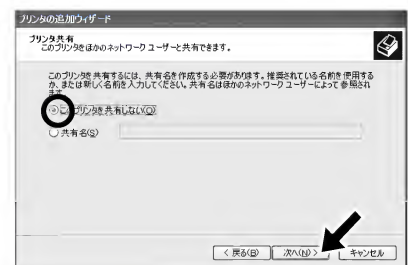
8. 画面に「X:¥WXP¥Addprt」が表示されたのを確認し、「OK」をクリックします。(X:¥はCD-ROMのドライブ名です。)



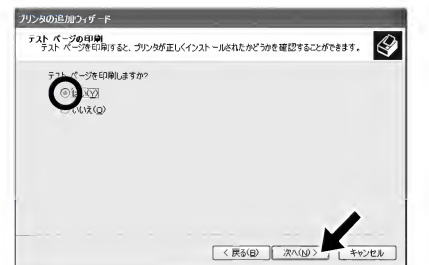
9. 機種名一覧の中からインストールする機種名を選択し、「次へ」をクリックします。



10. 画面上に、インストールする機種名が表示されます。このドライバを通常使うプリンタにしたい場合は、「はい」を選択してください。そうでない場合は、「いいえ」を選択します。



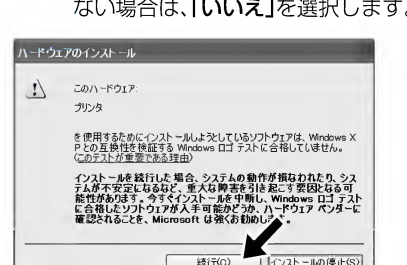
11. 「このプリンタを共有しない」を選択し、続いて「次へ」をクリックします。



12. 「テストページを印刷しますか」のメッセージが表示されます。「はい」を選択して「次へ」をクリックします。



13. 上記画面が表示されたら「完了」をクリックします。



14. ウィンドウズロゴテスト画面が表示されたら「続行」をクリックします。

これでブラザー製ドライバのインストールは完了です。

注意: 「プリンタとFAX」の選択で表示されるブラザープリンタドライバには2種類あります。機種名にハイフンがないドライバ(例: Brother MFC8500)がブラザー製ドライバです。

裏面の
Step 10.
にお進みください

PC-FAX受信機能のセットアップ（MFC-9800Jのみ）

PC-FAX受信をお使いになる場合は、下記の設定が必要です。

Step 10. FAXのセットアップをする。

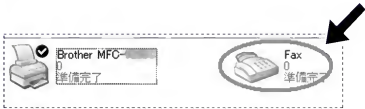
- Windows®XP Professionalをご使用の方
「スタート」→「プリンタとFAX」を順にクリックします。
- Windows®XP Home Editionをご使用の方
「スタート」→「コントロールパネル」→「プリンタと他のハードウェア」→「プリンタとFAX」を順にクリックします。



1. 「プリンタのタスク」にある「FAXのセットアップ」をクリックします。



2. Windows®XP標準 FAXサービスのインストールが開始されます。



3. プリンタアイコンの横に、「Fax」というアイコンができたことを確認してください。

Step 11. FAXの設定をする。

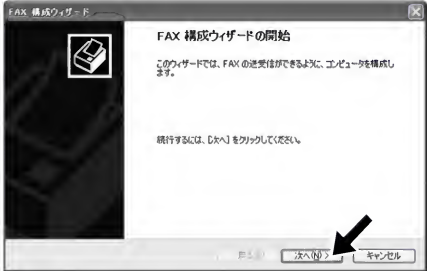
「スタート」→「すべてのプログラム」→「アクセサリ」→「通信」→「FAX」→「FAXコンソール」を順にクリックします。



1. 情報を入力し、「OK」ボタンをクリックします。
- ※「外線発信番号」は、市外局番とは違いますのでご注意ください。オフィス等で製品をご利用の方で、外線の番号にかける際特定の番号が必要な場合のみ入力となります(例:0発信)。
 - ※「ダイヤル方法」は、よくお確かめになってから選択してください。



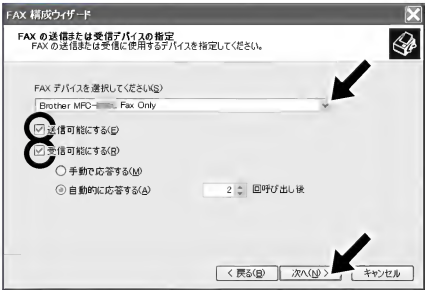
2. 「所在地情報」が選択された状態であることを確認し、「OK」ボタンをクリックします。



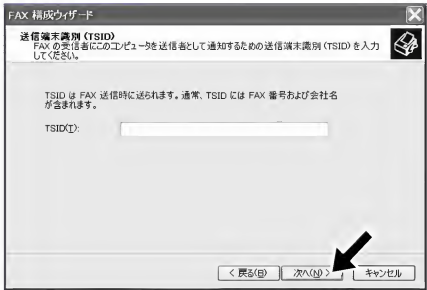
3. 「FAX構成ウィザードの開始」画面が表示されます。「次へ」ボタンをクリックします。



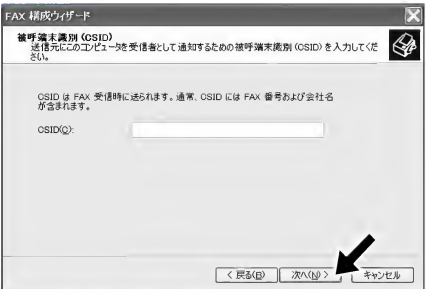
4. 「送信者情報」を入力し「次へ」ボタンをクリックします。



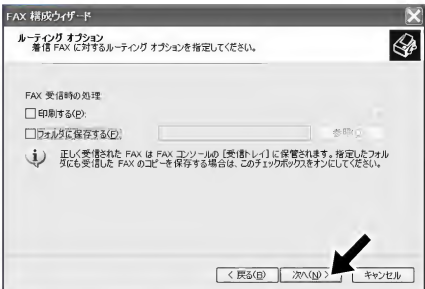
5. FAXデバイス選択の画面が表示されます。お手持ちの機種を選択し、PC-FAX受信機能を使用される場合は「受信可能にする」をチェックします。「次へ」ボタンをクリックします。



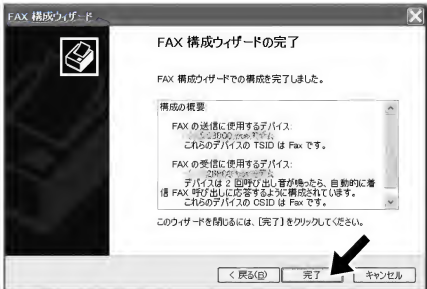
6. TSID (FAX番号および会社名等)を入力し「次へ」をクリックします。



7. CSID (FAX番号および会社名等)を入力し「次へ」をクリックします。



8. FAXのコピーを保存する場合は「フォルダに保存する」をチェックします。「次へ」をクリックします。



9. 「完了」をクリックします。

注意： 送信方法については、取り扱い説明書を見てください。
受信方法については、FAXコンソールのヘルプでご確認ください。
PC-FAX受信が設定されていると、リモートセットアップが動作しません。手順5で「受信可能にする」のチェックをはずしてから、リモートセットアップの実行をしてください。

MFC-5100J、MFC-6800J、MFC-9800J の WIA ダイアログボックス

- ・ブラザーMFL-ProJ Windows®XPのスキナドライバはWIA対応です。
Windows®95/98/Me/NT®4.0/2000のTWINに相当します。（詳細は取扱説明書をご覧ください。）
- ・スキャンを実行する時にWindows®XPでは下記の画面が表示されます。

WIAダイアログボックスでの設定



- ① 給紙方法
「フラットベッド」、「ドキュメントフィーダー」 どちらかを選択します。
- ② スキャンする画像の種類
スキャンする画像の種類を選択します。
- ③ スキャンした画像の品質の調整
明るさ、コントラスト、解像度が調整できます。

CD-ROMの内容



- MFL-ProJ / 取扱説明書
MFL-ProJには以下の機能が含まれています。本機とPCを接続する場合は、必ずインストールしてください。
 - ・プリンタドライバ プリンタとして使用する場合に必要です。
 - ・スキナドライバ スキナとして使用する場合に必要です。
 - ・PC-FAXソフトウェア PCからファクスを送る場合に必要です。
 - ・リモートセットアップ PCから本機の設定をする場合に必要です。

- バンドルソフトウェア
以下のユーティリティソフトウェアをご利用いただけます。
 - ・Presto!™ PageManager
TWAIN準拠(Windows®XPはWIA準拠)のスキナソフトウェアです。カラスキナ機能や本体操作パネル上にあるスキャンボタンをご使用になる場合に必要です。
 - ・Automatic E-Mail Printing
Windows®XPは、サポートしていません。
 - ・Brother OCR
取り込んだ画像を簡単にOCR(光学文字認識)に展開することができるソフトウェアです。スキャンOCR機能(スキャンして読み取った原稿を自動的にテキスト変換する機能)をご使用になる場合に必要です。
 - ・TransLand/EJ・JE Ver.4.0(体験版)
英日・日英翻訳ソフトウェアです。
- バンドルボーナスフォント
ブラザーオリジナルの日本語TrueTypeフォントが収録されています。
- ソリューションセンター
インターネット経由でMFCの最新情報を見たり、最新データのダウンロードをすることができるWebサイトへリンクします。
- ネットワークボード(オプション)用ソフトウェア/取扱説明書(MFC-9800J/MFC-8500Jのみ)
マルチプロトコルプリンタ/ファクスサーバーのネットワークボード(NC-8100h)用のソフトウェアをインストールしたり、NC-8100hの取扱説明書を閲覧します。なお、NC-8100hはオプションです。